

インマヌエル中目黒キリスト教会

2016年6月5日聖日礼拝

使徒の働き連講(74)

「勇気づけられる経験」

使徒の働き

28章1節-15節

竿代照夫牧師

聖書朗読 新約聖書

使徒の働き

28章1節～15節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 262 ページ

第三版の聖書は 286 ページ

- 1 こうして救われてから、私たちは、ここがマルタと呼ばれる島であることを知った。
- 2 島の人々は私たちに非常に親切にしてくれた。おりから雨が降りだして寒かったので、彼らは火をたいて私たちみなをもてなしてくれた。
- 3 パウロがひとかかえの柴をたばねて火にくべると、熱気のために、一匹のまむしがはい出して来て、彼の手に取りついた。

- 4 島の人々は、この生き物がパウロの手から下がっているのを見て、「この人はきっと人殺しだ。海からはのがれたが、正義の女神はこの人を生かしてはおかないのだ」と互いに話し合った。
- 5 しかし、パウロは、その生き物を火の中に振り落として、何の害も受けなかった。
- 6 島の人々は、彼が今にも、はれ上がって来るか、または、倒れて急死するだろうと待っていた。しかし、いくら待っても、彼に少しも変わった様子が見えないので、彼らは考えを変えて、「この人は神さま

- 10 それで彼らは、私たちを非常に尊敬し、私たちが出帆するときには、私たちに必要な品々を用意してくれた。
- 11 三か月後に、私たちは、この島で冬を過ごしていた、船首にデオスクロイの飾りのある、アレキサンドリヤの船で出帆した。
- 12 シラクサに寄港して、三日間とどまり、
- 13 そこから回って、レギオンに着いた。
一日たつと、南風が吹き始めたので、二日目にはポテオリに入港した。

14 ここで、私たちは兄弟たちに出会い、勧められるままに彼らのところに七日間滞在した。こうして、私たちはローマに到着した。

15 私たちのことを聞いた兄弟たちは、ローマからアピオ・ポロとトレス・タベルネまで出迎えに来てくれた。パウロは彼らに会って、神に感謝し、勇気づけられた。

説教

使徒の働き連講（74）

「勇気づけられる経験」

使徒の働き 28章1節-15節

竿代照夫牧師

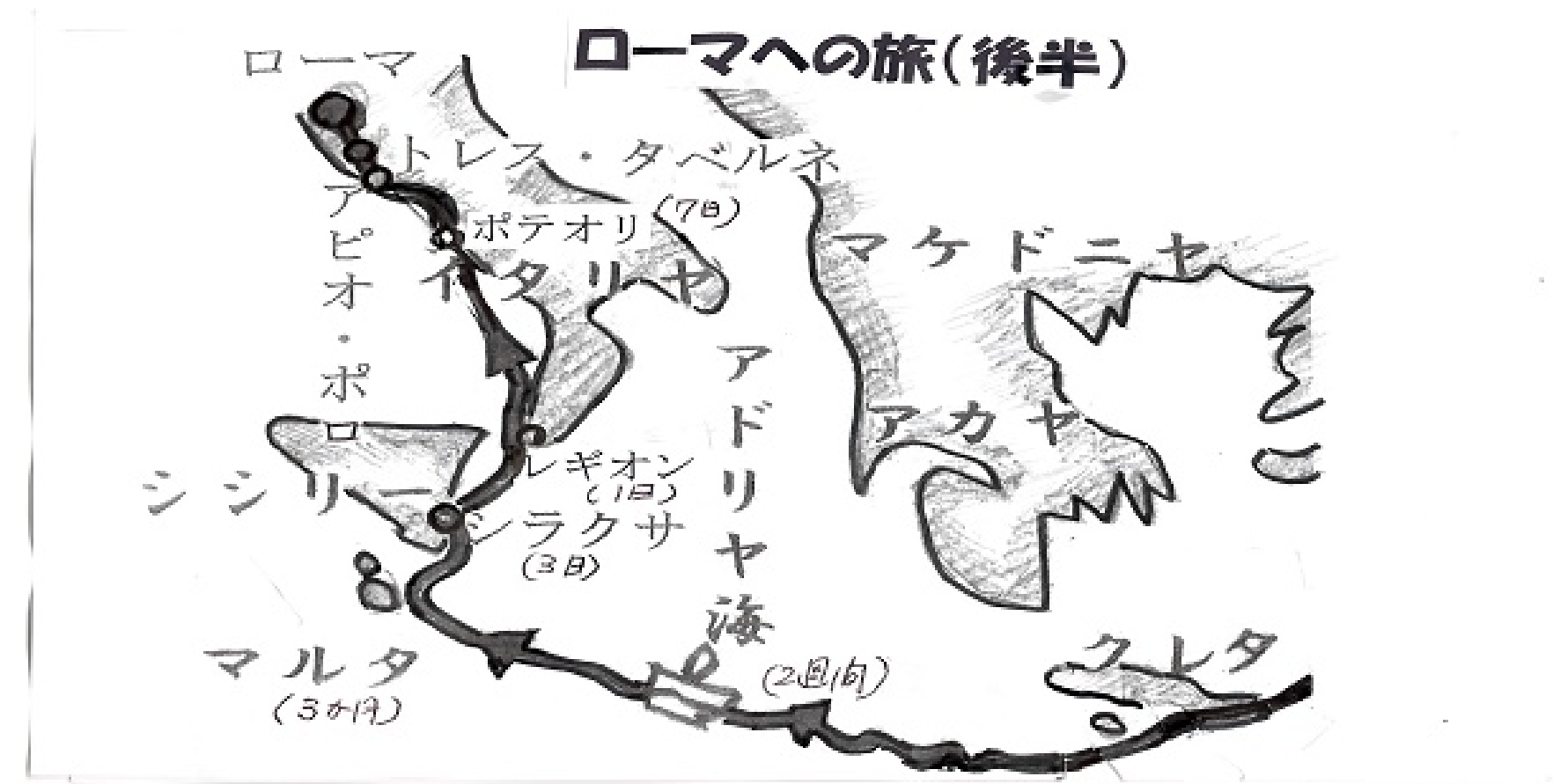
主テキスト

パウロは彼らに会って、
神に感謝し、
勇気づけられた
(使徒の働き 28:15)

今までのまとめ:

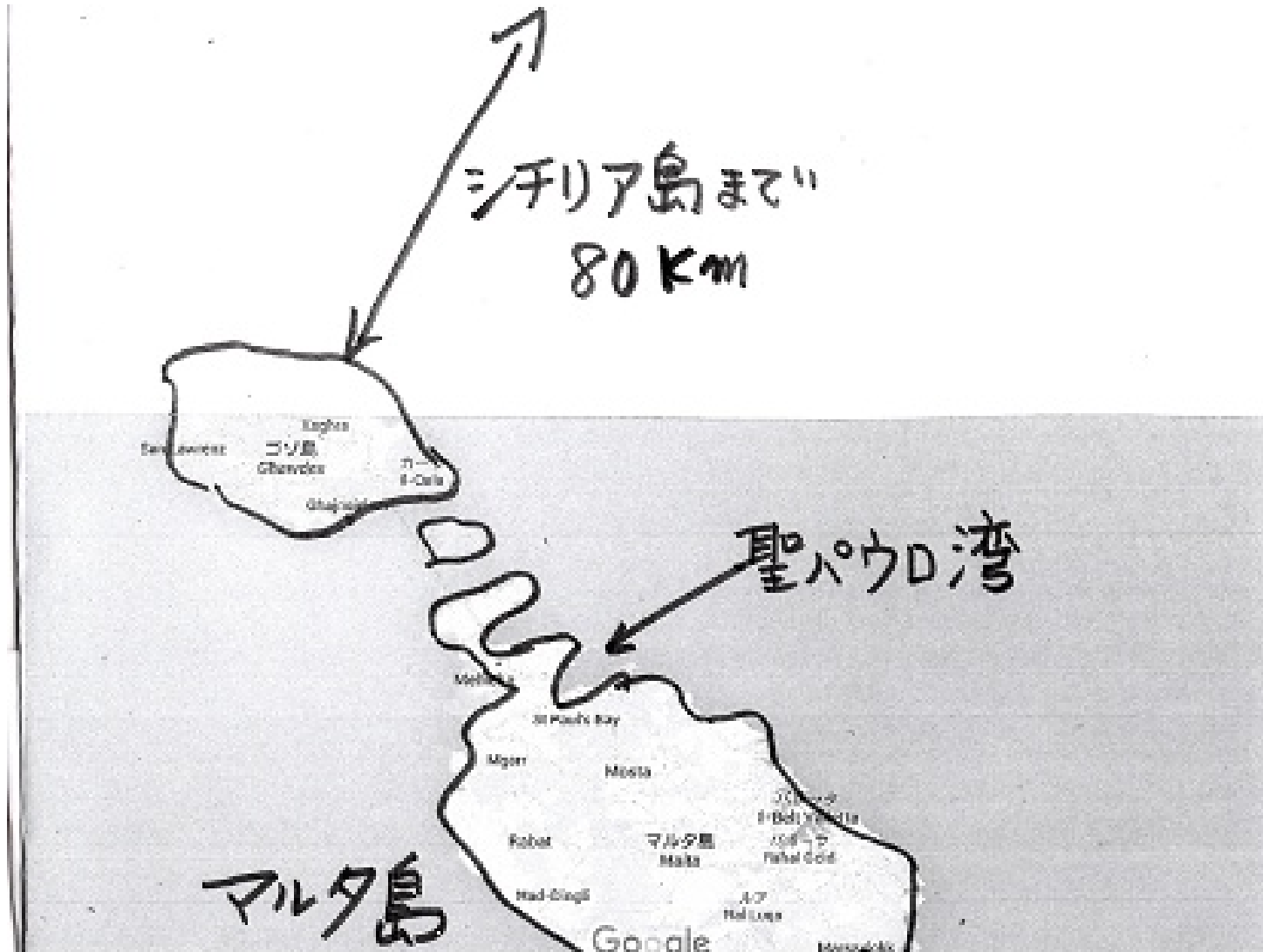
パウロのローマへの旅

大嵐→漂流→マルタ島への漂着



1. まむし事件(1~6節)

・マルタ島について





マルタ島の海岸



マルタ島の岩場

1. まむし事件(1～6節)

- ・まむしが出現

- ・島民の極端な反応:

 - 「この人はきっと人殺し」

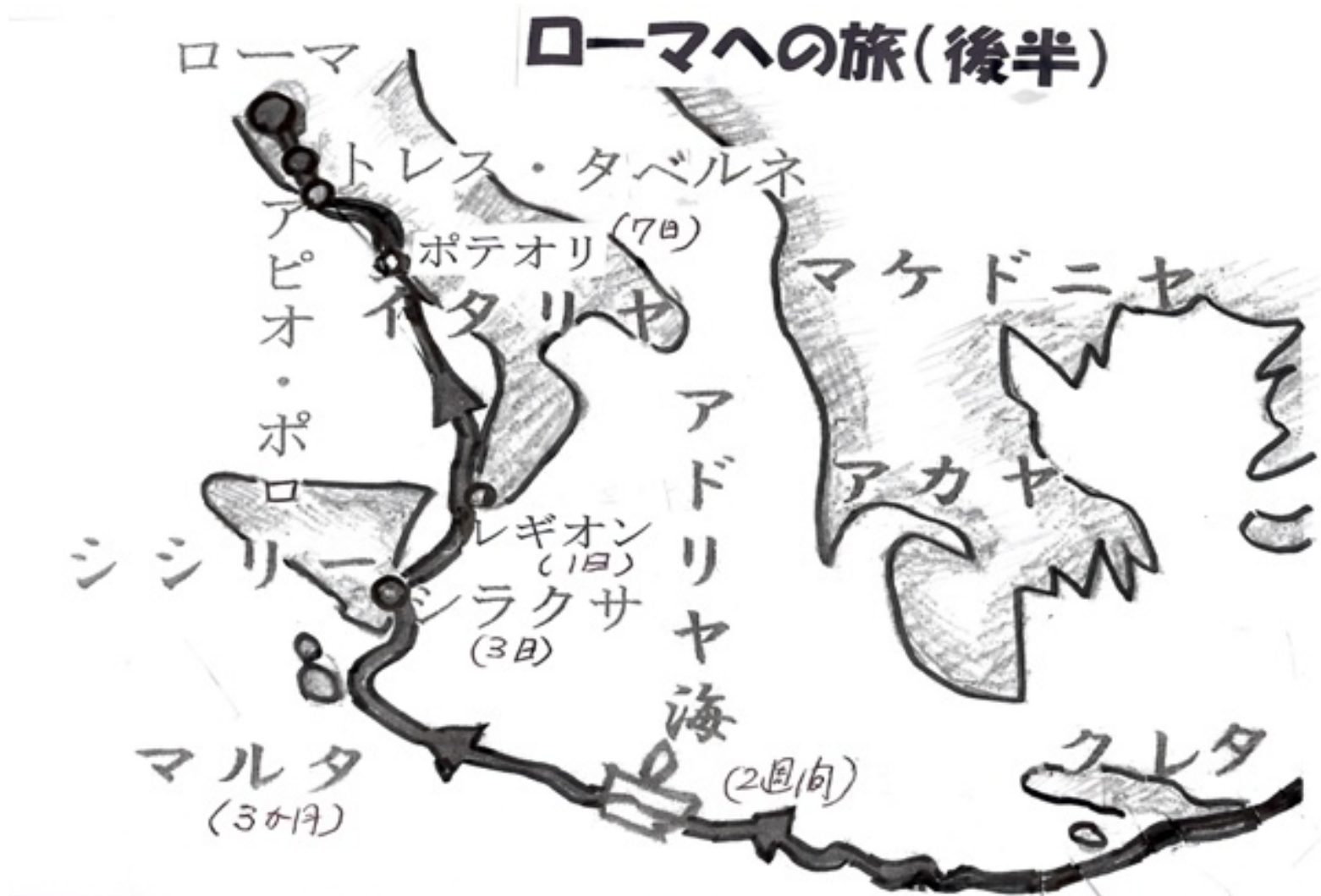
 - 「この人は神さま」

2. マルタ島でのもてなし(7-10節)

- ・ 首長ポプリオの歓迎
- ・ ポプリオの父の病と癒し

3.ローマへの旅と歓迎(11-15節)

・マルタ島を出発



- ・シラクサからレギオン
- ・ポテオリでの滞在(写真:ポテオリの町)



・写真：ポテオリの遺跡



3. ローマへの旅と歓迎 (11-15節)

- ・ アッピア街道を北上
- ・ アピオ・ポロとトレス・タベルネでの歓迎
- ・ パウロの喜びと感謝
- ・ 歓迎チームを派遣したローマ教会

おわりに:

励まされる喜びと
励ます恵みを
経験しよう